



完成間近の3号住居の前で関係者の皆様と（筆者左から3番目）

下野谷遺跡に建っている2棟の竪穴住居。現場監督として建築の指揮をとった浅野さんに、下野谷遺跡への熱い思いを聞きました。

今回のムラびとは…
株式会社多摩商工
浅野 一弘さん

令和四年度の西東京市の工事で縁があり下野谷遺跡竪穴住居復元工事の施工管理をしました。

正直なところ縄文のことは「小学校の社会科で授業していたかな」程度の認識でした。現代の建設工事において垂直、直角、水平は当たり前の基本ですが復元した竪穴住居には上記基本の三点が何処にも有りません。

設計図を何度見返しても完成形のイメージが思い描けなく悩みました。工程が進捗する中で「縄文人は全て手作業で」「現場監督的な人が居て指示を出して竪穴住居を建てたのか」「何人位で工期はどのくらいだったのか」など色々知りたくなったのもまだ新しい記憶です。

復元された竪穴住居の木材は全て栗の生木を使用しており、その収集には北海道、岩手、名古屋、高松、姫路と多地域に渡り本当に大変でしたが、困難の末に復元された竪穴住居の工事完了の達成感に格別でした。本工事において色々な方と知り合い縄文のことや文化財について沢山知ることが出来ました。また歴史・時代・文化に関して深く感じ入りました。

私の自宅は竪穴住居から徒歩5分程です。地震や大雨等の時は気になって見に行ってしまう程です。工事が完了し引渡も済んでいますが今でもとても大事な存在です。

自分のやった工事が学校授業でも使われ、縄文並びに文化財が好きな方が観覧に来場されたり、中には遠方より来る方もいます。大変嬉しく思います。社会貢献、地域貢献と付加価値のある仕事に関われたことを地元企業として誇りに思えます。

文化財担当者様並びに工事関係者様及びムラビト一同様、貴重な体験をさせていただきました感謝致します。ありがとうございました。

施工管理として生涯忘れることのない仕事です。

お知らせ

皆さま、今回のしたのやムラだよりはいかがでしたか？
西東京市教育委員会は「市民協働」をモットーに、皆さまと共に下野谷遺跡を成長させることを目標としております。
今年は、下野谷遺跡内に掲示板を設置しますので、下野谷遺跡に寄ったときはぜひご覧ください。面白いイベント情報などあるかもしれませんよ？
今後とも下野谷遺跡をよろしくお願ひします。

したのやムラだより vol. 6

発行：西東京市教育委員会 教育部 社会教育課 文化財係
tel 042-420-2832
mail syakyou@city.nishitokyo.lg.jp



HP:

竪穴住居公開日:



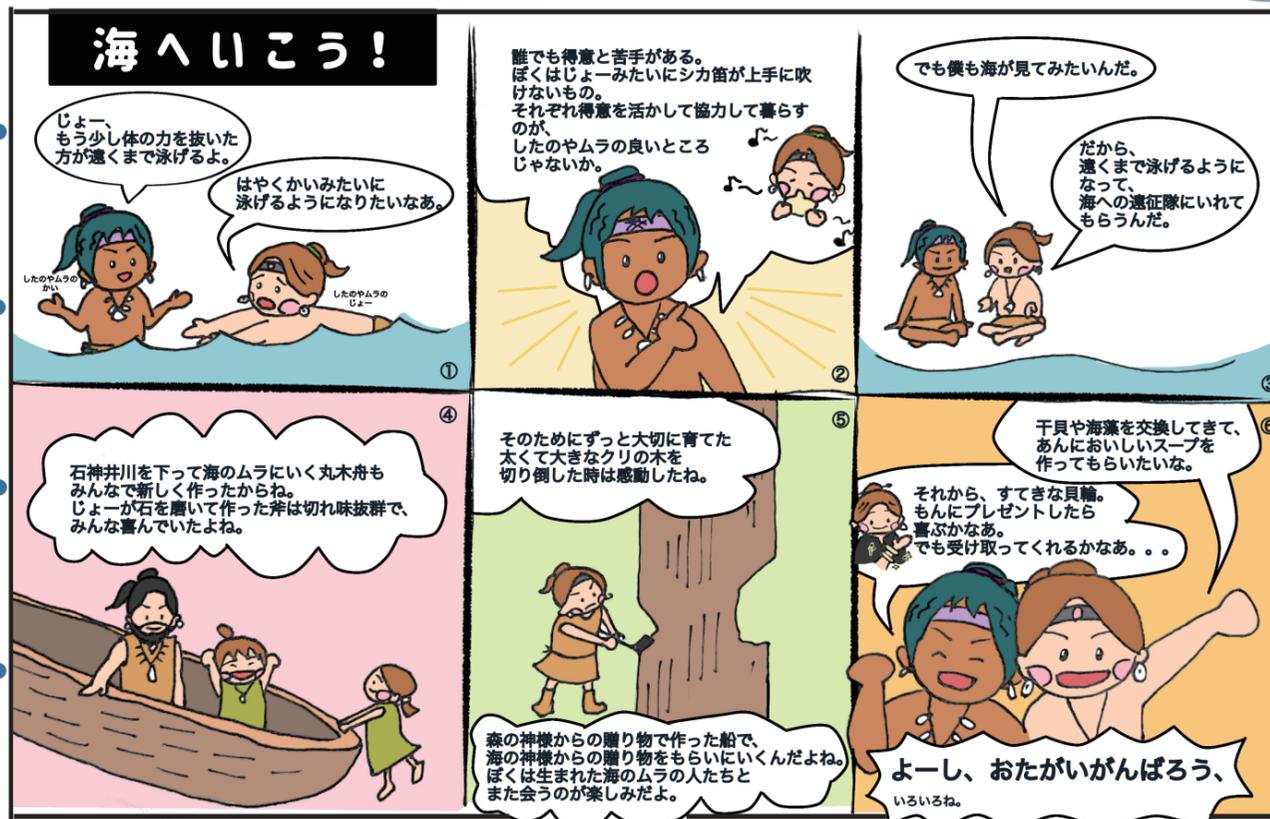
したのやムラだよりは今後も、下野谷遺跡の魅力や活動の成果について、定期的にご紹介いたします。お楽しみに！



連日暑い日が続いておりますが、みなさま、お元気にお過ごしでしょうか。したのやムラだより第6号をお届けさせていただきます。
ところで、新しくなったVR下野谷縄文ミュージアムアプリは試してみましたか？暑くて外に出られない日でも、縄文時代の下野谷遺跡を体験できますよ！
今回のしたのやムラだよりには、VR下野谷縄文ミュージアムアプリなどわくわくする情報がいっぱいです。どうぞお楽しみください。



したのやムラのしーた
©T&K / 西東京市



UPDATE

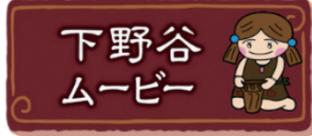
VR下野谷縄文ミュージアム

VR SHITANOYA JOMON MUSEUM

下野谷遺跡について楽しく学び、遊ぶことができるアプリ「VR下野谷縄文ミュージアム」！
 皆さんはもうアプリで縄文時代を体感しながら楽しんでいるでしょうか？西東京市公式アプリである「VR下野谷縄文ミュージアム」は、2017年にスタートし、今年の春（2024年3月）にリニューアルしました！
 VRやCGムービーなど新しいコンテンツが増え、パワーアップした「VR下野谷縄文ミュージアム」の魅力をたっぷりお伝えします！

「VR下野谷縄文ミュージアム」は大きく2つにわけて、遊ぶことができます！

下野谷ムービー
 「下野谷遺跡とはなにか？」を丁寧にひもといた映像がみれます！



縄文バーチャル探索
 縄文時代のしたのやムラをVRで再現した様子を楽しめます！

縄文バーチャル探索
 縄文時代のしたのやムラをVRで再現した様子を楽しめます！

＜下野谷ムービー＞

1 プロローグ (下野谷遺跡概要)	5 ムラの営み (豊かな狩猟採集生活、優れた生活技術(料理・食器))
2 したのやムラの縄文の人々 (縄文時代概要紹介)	6 縄文人の交流と交易 (遺物から分かる広域ネットワーク)
3 下野谷遺跡 (縄文時代概要とムラの規模、周辺地域・鳥獣)	7 縄文人の装身具 (装身具などに見る縄文人の文化)
4 竪穴式住居での暮らし (住居の様子、住居・土器づくり)	8 エンディング (時の足跡に想定)

8つのチャプターごとに「縄文時代」や「下野谷遺跡」の、生活、文化、祈り等について学ぶことができます。



各エリアの「もっと知りたい」ボタンを押すと、より専門的なことが知れるよ！

今回紹介したおすすめエリア以外にも、「縄文バーチャル探索」では、狩猟や採集など生業活動や、交易の様子、祈りの風景など、さまざまな視点から下野谷遺跡について学ぶことができます。また、実際に下野谷遺跡から出土した土器や石器などの遺物を、360°回しながらみることができます。



第18回

したのや縄文の里 秋まつり

—Don Don どんぐり ひらけムラ！！—

日時 令和6年10月13日(日)
 10:00～15:00

場所 したのや縄文の里
 (東伏見6丁目4)

※雨天時：会場を東伏見小学校(東伏見6-1-28)に変更
 荒天時：中止

第18回目の秋まつり。今年からは新しい愛称の「したのや縄文の里」を取り入れた名前にリニューアルしました！
 秋の心地よい空の下、たくさんの体験ブースやステージが下野谷遺跡を盛り立てます。
 今年はしようもんと東伏見小学校のコラボもあるとか…？
 森から里へ、発展を遂げた下野谷遺跡の秋まつりにどうぞおこしください！



みんな遊びに来てね！



ボランティアスタッフ募集中！！！！

したのや縄文の里 秋まつりをいっしょに盛り上げてくれるボランティアスタッフを大募集です！
 ムラびとにはなっているけど、まだ下野谷遺跡のイベントに参加したことのない方、何度も参加して頂いているベテランの方、どなたでも大歓迎です。
 もちろん、まだムラびとになっていない方も申し込みいただけます。
 秋まつりを機に、下野谷遺跡を盛り上げるムーブメントをいっしょに作っていきましょう！

ボランティアの申し込み先

西東京市教育委員会社会教育課文化財係
 042-420-2832
 syakyou@city.nishitokyo.lg.jp
 お電話又は、メールにてお名前、電話番号、参加可能時間をご連絡ください

みんなで作る、つなげる都市部の縄文空間

